

第13回「放射線計測フォーラム福島」のご案内

1. 開催日時：令和2年12月11日(金) 13時30分から
2. 開催場所：東京都港区西麻布3-2-30 Rayビル3F
※バーチャル開催（ハイブリッド形式）
3. 主催：福島大学 環境放射能研究所
共催：日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター
4. 講演スケジュール

発表題目	発表者 (所属)	時間
開会のあいさつ	神野 郁夫 (京都大学)	13:30-13:40
高感度小型半導体を用いたバーチャルピンホールカメラの開発とその応用	人見 啓太郎 (東北大学)	13:40-14:20
超高線量場における放射線計測の挑戦 ～素子材料とシステム開発～	黒澤 俊介 (東北大学)	14:20-15:00
1Fにおけるβ線の管理状況と放射線計測技術面からの対応～β・γ同時弁別型線量当量率測定技術の開発～	前川 立行 (東芝電力放射線 テクノサービス)	15:00-15:40
休憩		15:40-15:50
排水路におけるβ線リアルタイムモニタの導入について	猪狩 宣行 (東京電力)	15:50-16:30
河川のセシウム濃度長期観測結果と令和元年度大型台風の影響	中西 貴宏 (JAEA)	16:30-17:10
閉会のあいさつ	鳥居 建男 (福島大学)	17:10-17:15

5. 過去のフォーラムについて：https://fukushima.jaea.go.jp/fukushima/result/pdf/11th_forum.pdf
6. 参加申し込み：JAEA 3D イメージング技術開発グループ 寺阪 (terasaka.yuta@jaea.go.jp)

【締切】12月9日

※会場参加希望（東京都港区西麻布）か、オンライン参加希望のどちらかを選択記載願います。
オンライン参加希望の方には、追って当日参加 URL をお送りいたします。

7. 開催事務局受託事業者
株式会社レイ コミュニケーションデザイン事業本部
〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル